取扱説明書

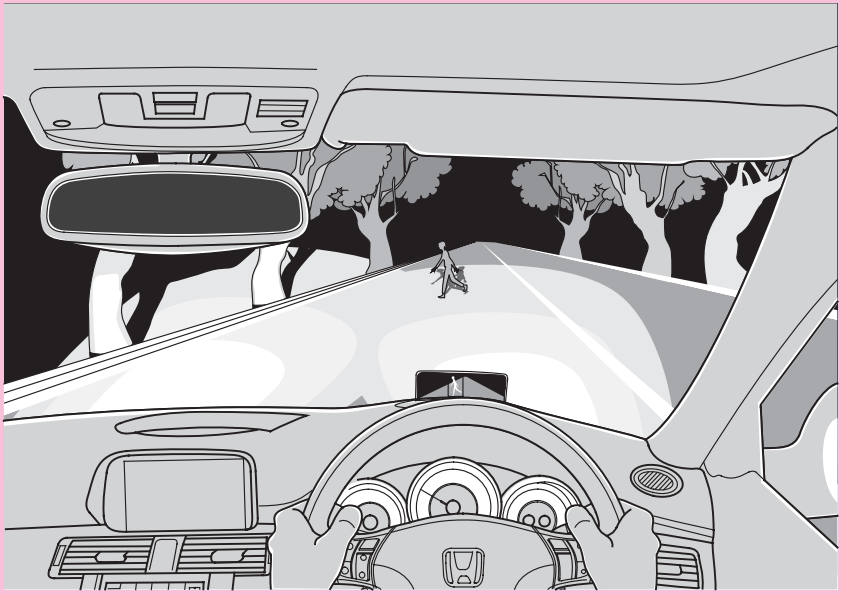
ご使用の前に
よくお読みください。

LEGEND

インテリジェント・ナイトビジョンシステム

このたびはHonda車をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は LEGEND に装備された
インテリジェント・ナイトビジョンシステムの取り扱いについてのみ
説明してあります。
その他の内容については LEGEND 取扱説明書を
ご覧ください。



インテリジェント・ナイトビジョンシステムは
夜間走行時の運転者の視覚と歩行者認知を
支援するシステムです。
運転するときは常に周囲の状況に気をつけて、
安全運転を心がけてください。

車の仕様などの変更により、この本の内容と実車が一致しない場合がありますのでご了承ください。

本書の読みかた

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

⚠危険
指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

⚠警告
指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

⚠注意
指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

お車に関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。

アドバイス
お車のために守っていただきたいこと
（車が故障・破損するのを防ぐためのアドバイス、異常事態の処置方法を記載しています）

知　識
知っておいていただきたいこと
知っておくと便利なこと

もくじ

インテリジェント・ナイトビジョン
システム(ナイトビジョン)のしくみ ･･･ 4
・ナイトビジョンとは･･･････････････ 4
・各部の名称とはたらき･･･････････････ 6
・作動について･･･････････････････ 7
・作動条件について･･･････････････ 9
・歩行者検知機能の作動範囲･･･････････12
・ナイトビジョン警告表示･･･････････････14
ナイトビジョンを作動させる ･･･････････15
・ヘッドアップディスプレイの調節････16
ナイトビジョンのブザーについて ･･･････17
ナイトビジョンのカスタマイズ機能 ･････18
・カスタマイズのしかた･･･････････････19
ナイトビジョンの手入れについて ･･･････21
・遠赤外線カメラ･･･････････････････21
・ヘッドアップディスプレイ･･･････････23

インテリジェント・ナイトビジョンシステム（ナイトビジョン）のしくみ

●ナイトビジョンとは

夜間走行時の運転者の視覚と歩行者認知を支援するシステムです。

視覚支援

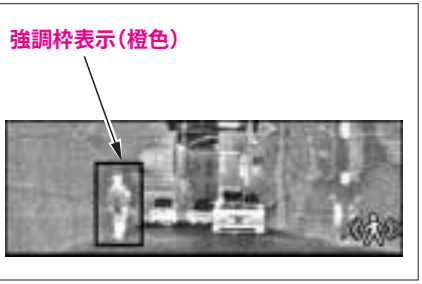
フロントバンパーの奥に取り付けられている２基の遠赤外線カメラで車両前方を撮影し、ヘッドアップディスプレイに白黒の濃淡で映し出すことによって、夜間、肉眼では見えにくい状況のときでも、運転者の視覚を支援します。

肉眼での見えかた

ヘッドアップディスプレイの表示

歩行者認知支援

遠赤外線カメラで撮影した映像から前方歩行者を検知し、ブザーとヘッドアップディスプレイ上の強調枠表示により運転者に注意をうながすことによって、運転者の歩行者に対する認知を支援します。



ナイトビジョンは悪天候などによる視界不良での運転を支援するものではありません。

ナイトビジョンの機能には限界がありますので、運転するときはシステムを過信せず、一般の車と同様に周囲の安全を直接確認し、安全運転を心がけてください。

⚠注意

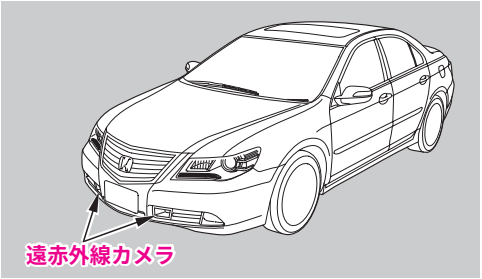
- ヘッドアップディスプレイを見るときは必要最小限にしてください。
  ヘッドアップディスプレイだけを見て走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。
  - ヘッドアップディスプレイに映し出される映像の範囲には限度があります。
  - ヘッドアップディスプレイに映し出される映像は目視での距離感とは異なります。
  - すべての歩行者や道路状況が明るく映像化できるわけではありません。
  - 周囲の環境(天候・気温)によっては、映像化できない場合があります。

知 識

- ナイトビジョンでは遠赤外線を検出しています。
- 遠赤外線は目に見えない赤外線の一種で、波長の長い光線のことを言います。歩行者や車両など熱を発生する物体や、壁や電柱など昼間の熱を蓄熱する物体ほど遠赤外線を多く放射し、ヘッドアップディスプレイに白く映し出されます。
- 赤外線は空気中の水分でさえぎられる特性がありますので、悪天候のときは性能が著しく低下するおそれがあります。

●各部の名称とはたらき

車両前方を撮影します。



ヘッドアップディスプレイ
遠赤外線カメラで撮影した映像が映し出されます。

照度感知部
車外の明るさを感知しています。

マルチインフォメーションディスプレイ
警告表示などのメッセージを表示します。

イルミネーションコントロールスイッチ※
ヘッドアップディスプレイの映像の明るさを調節するときに押します。

インフォメーション(ⓘ)スイッチ
カスタマイズ操作をするときに押します。

SEL/RESETスイッチ
カスタマイズ操作をするときに押します。

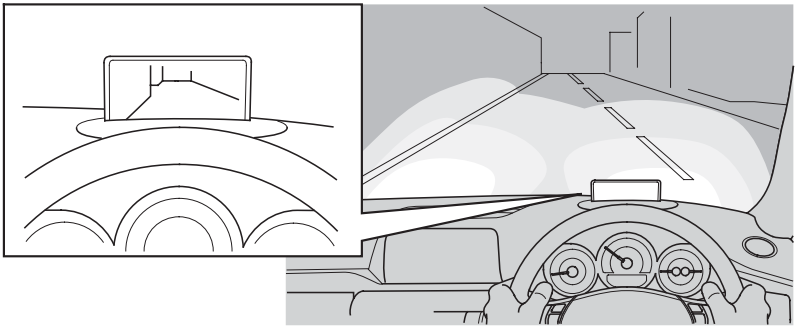
NIGHT VISIONメインスイッチ
ナイトビジョンを“ON”または“OFF”にするときに押します。

表示位置調節スイッチ
ヘッドアップディスプレイの映像の上下位置を調節するときに押します。

※：イルミネーションコントロールスイッチはメーターの明るさ調節と連動しています。

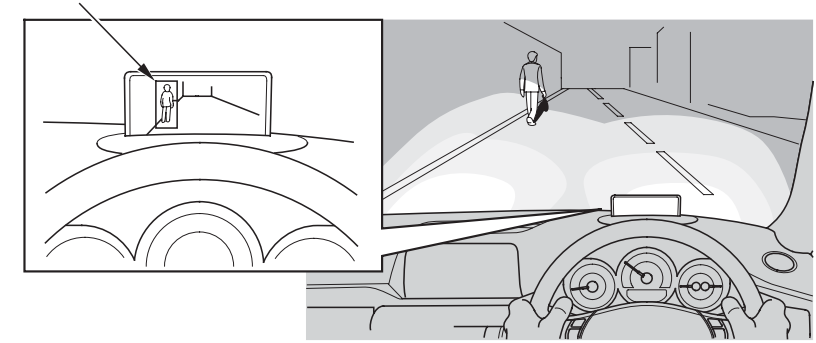
●作動について

NIGHT VISIONメインスイッチを“ ON ”にすると、ヘッドアップディスプレイが起き上がり、遠赤外線カメラで撮影した映像が映し出されます。



歩行者検知機能

自車の進路上の歩行者や横断歩行者を検知したときは、ブザーとヘッドアップディスプレイ上の強調枠表示で、運転者に前方の歩行者への注意をうながします。
この場合は、周囲の安全を確認して適切な運転操作を行ってください。



・ブザー

歩行者を検知すると、単音２回（ピピッ）が鳴ります。

・強調枠表示

検知した歩行者の周りを、橙色の枠線で囲み強調して表示します。

知　識

- 歩行者を検知した後、約５秒間は別の歩行者を検知しても強調枠表示のみを行い、ブザーは鳴りません。
- 複数の歩行者がいるときは、先に検知した歩行者から強調枠表示を行います。
- 複数の歩行者が並んで歩いているときなどは、まとめて強調枠表示を行うことがあります。
- 歩行者を検知したときのブザーの音量を変えることができます。

  カスタマイズ機能

  →LEGEND取扱説明書

・ブザーが鳴ったときの歩行者との距離の目安

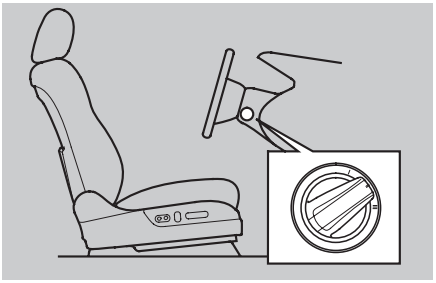
車速	距離
30km/h	約40m～45m
40km/h	約40m～50m
50km/h	約50m～65m
60km/h	約60m～80m

悪天候のときや道路状況、歩行者の状況により、ブザーの鳴るタイミングが遅くなり歩行者との距離が短くなることがあります。

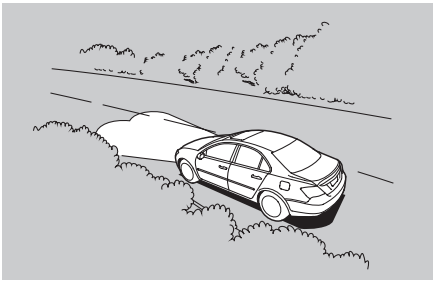
●作動条件について

ナイトビジョンは、夜間（車外が暗いとき）次のすべての条件を満たしたときに作動させることができ、遠赤外線カメラで撮影した映像をヘッドアップディスプレイに映し出します。

・エンジンスイッチノブが“ II ”になっている。

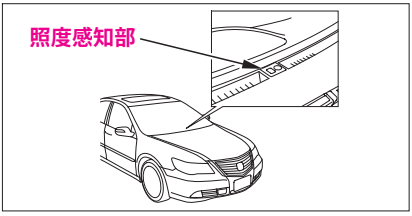


・ヘッドライトまたはフォグライトを点灯している。



知 識

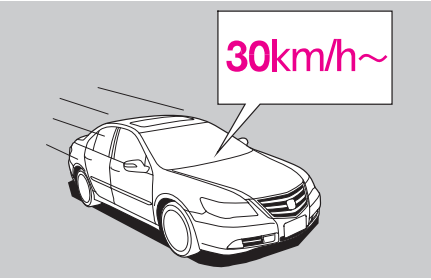
- 車外が明るいときは、ナイトビジョンは作動しません。
- エンジンルームや路面の熱の影響を受けやすい停車中や渋滞中などで遠赤外線カメラが高温になったときは、ヘッドアップディスプレイに映像を映し出すのを一時的に停止します。温度が下がると再び映像を映し出します。
- 照度感知部は図の位置にあります。感知部の上に物を置かないでください。



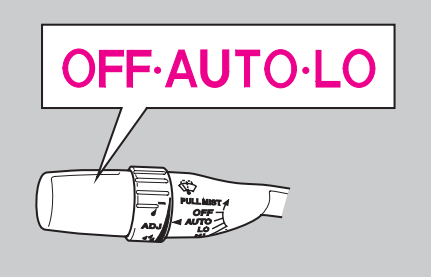
歩行者検知機能

歩行者検知機能は、ナイトビジョンが作動中に次のすべての条件を満たすと自動で作動します。

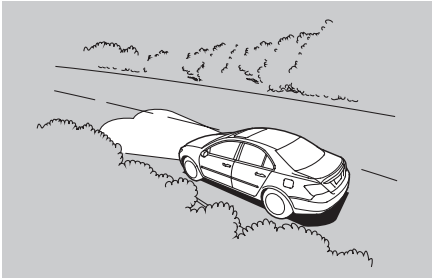
- 約30km/h以上の速度で走行している。



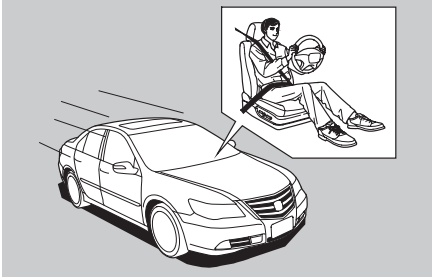
- ワイパーが停止している、または間欠、低速で作動している。



- 直線またはゆるやかなカーブを走行している。



- ブレーキペダルを踏んでいない、またはブレーキペダルを踏んでいてもゆっくりと減速している。

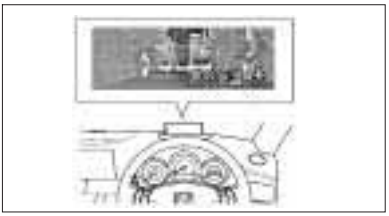


知 識

- すべての条件を満たしていても、次のようなときは歩行者検知機能の作動を自動で停止します。
  - 遠赤外線カメラが著しく汚れているとき。

ナイトビジョンの手入れについて　→21ページ

  - 外気温が約30°Cを越え、歩行者の皮膚温度（約32°C）との差が小さくなり歩行者が放射する遠赤外線の検出が困難なとき。
- 外気温の影響により作動を停止したときは、ヘッドアップディスプレイに“ 高外気温 ”が表示されます。外気温が下がると歩行者検知機能は自動で復帰します。

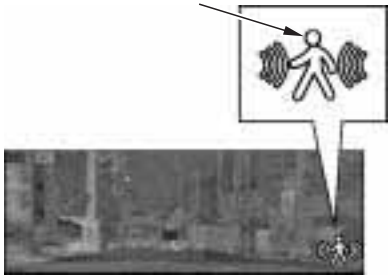


・歩行者アイコン

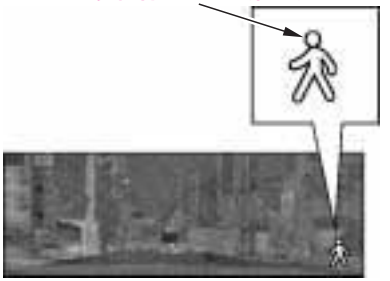
歩行者検知機能の作動状態はヘッドアップディスプレイ右下の歩行者アイコンで確認することができます。

歩行者検知機能が作動しているときは歩行者アイコンが緑色で表示され、作動条件を満たしていないときや作動を停止しているときは歩行者アイコンが橙色で表示されます。

作動中



停止中



●歩行者検知機能の作動範囲

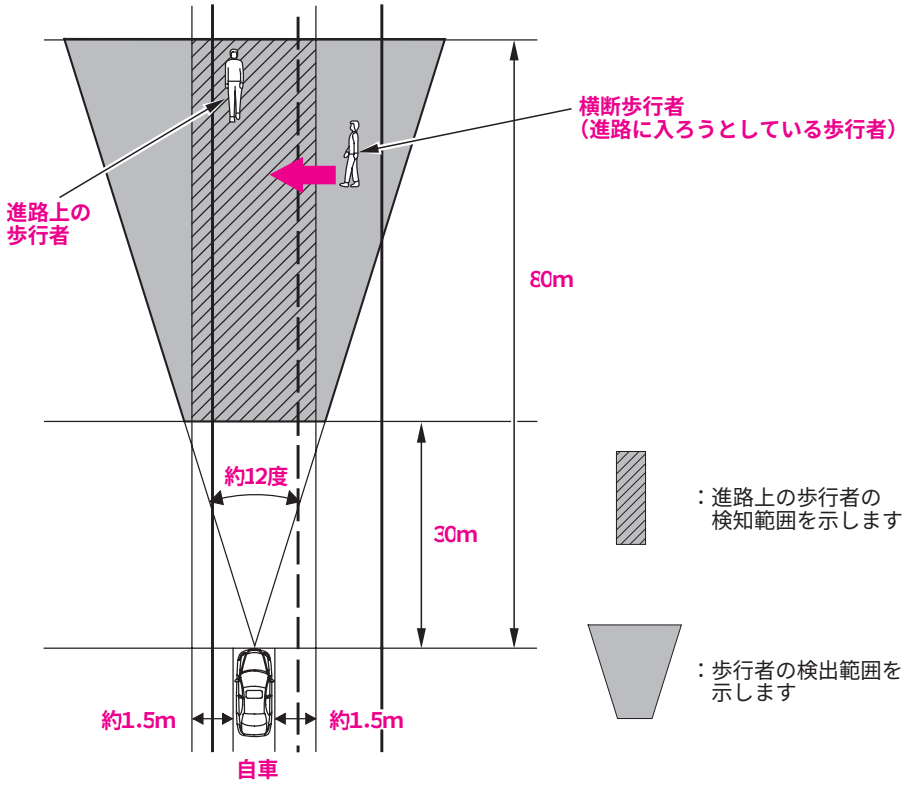
歩行者検知機能により歩行者を検出しているのは、車両前方約12度以内の方向で約30～80mの範囲です。検出範囲にいる進路上の歩行者や横断歩行者を検知したときにブザーと強調枠表示を行います。

進路上の歩行者

車両の側面から左右それぞれ約1.5m、前方約30～80mの範囲内にいる歩行者。

横断歩行者

歩行者の検出範囲にいて、進路に入ろうとしている歩行者。



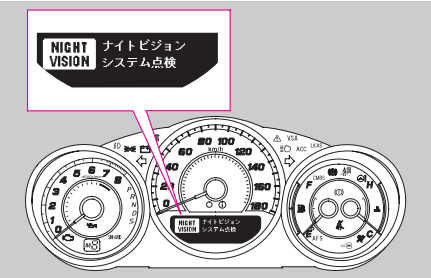
なお、作動範囲に歩行者がいる場合でも、道路形状などで正確に歩行者を検知できないような状況のときは、作動しないことがあります。

知 識

- 次のような天候のときは前方にいる歩行者を正しく検知することができず、作動しないことがあります。
  - 悪天候のとき。（雨、霧、雪のときなど）
  - 雨あがりなどで路面が濡れているとき。
  - 地吹雪や雪・雨天時の前走車による水しぶきの巻上げがあるとき。
- 道路状況（カーブや坂道、アップダウンのある道など）や自車の状況（ハンドル操作や加減速）によっては、前方にいる歩行者を正しく検知することができず、作動しないことがあります。
- 自車の前方に歩行者が飛び出したときは、歩行者を正しく検知することができず、作動しないことがあります。
- 遠赤外線を放射する対象物の大きさや形状、動きから対象物が歩行者であるか判断しているため、次のような場合は歩行者を正しく検知することができず、正しく作動しないことがあります。
  - 身長が約１m以下、または約２m以上の歩行者。
  - 横になっている人、または座っている人。
  - 自転車やオートバイ、車いすなどに乗っている人。
  - 大勢でかたまって歩いているとき。
  - 歩行者が放射する遠赤外線の検出が困難なとき。
    （外気温が高く体温との差が少ないときや、帽子をかぶっていたり、コートなどを着ているときなど）
  - 傘などを差していて、体の一部が隠れているとき。
  - 歩行者の前後に遠赤外線を放射する別の物体がある場合。（電柱や樹木など）
  - 遠赤外線を放射または反射する部分が人の形に似ている物体がある場合。
- 動物に対しては作動しません。

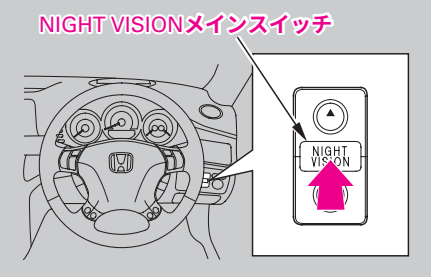
●ナイトビジョン警告表示

システムに異常があるときは、メーター内のマルチインフォメーションディスプレイに“ ナイトビジョンシステム点検 ”が表示されます。
この場合は、すみやかにHonda販売店で点検を受けてください。



ナイトビジョンを作動させる

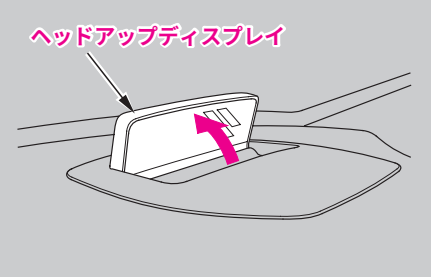
NIGHT VISIONメインスイッチを押してシステムを“ ON ”にします。



ヘッドアップディスプレイが起き上がり、約30秒後に遠赤外線カメラで撮影した映像が映し出されます。

知 識

- 周囲の環境により、遠赤外線カメラで撮影した映像が安定するまで時間がかかることがあります。



ナイトビジョンを“ OFF ”にするときは、再度、NIGHT VISIONメインスイッチを押します。（ヘッドアップディスプレイも自動的に格納されます）

知 識

- 車外が明るくなったときや、エンジンスイッチノブを“ I ”または“ 0 ”にしたときは、ナイトビジョンが自動的に“ OFF ”になり、ヘッドアップディスプレイも格納されます。
- ヘッドアップディスプレイの上に物を置いたまま作動させたときや、格納するときに異物の挟み込みを検知すると、自動でシステムを停止します。システムが停止し、ヘッドアップディスプレイの開閉ができなくなったときは、エンジンスイッチノブを“ 0 ”にした後、再度、同じ操作を行ってください。
- 車外が暗くなったときに、自動でナイトビジョンを“ ON ”にさせることができます。

ナイトビジョンのカスタマイズ機能　→18ページ

●ヘッドアップディスプレイの調節

ヘッドアップディスプレイに映像が映し出されているときに、映像の上下位置の調節と明るさの調節を行うことができます。

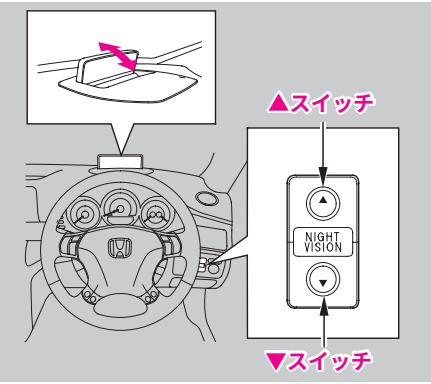
知 識

- 運転中の操作は、安全運転に支障がないようにしてください。
- 調節した上下位置を記憶させることができます。

  ドライビングポジション システム →LEGEND取扱説明書

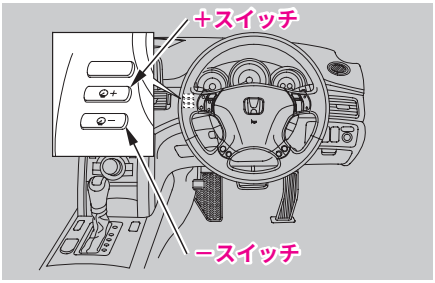
上下位置の調節のしかた

上げるとき・・・・・・▲スイッチを押します。
下げるとき・・・・・・▼スイッチを押します。



明るさの調節のしかた

明るくするとき・・・・
＋スイッチを押します。明るさが最大になるど“ ピッ ”という電子音が鳴ります。
暗くするとき・・・・・・
－スイッチを押します。明るさが最小になるど“ ピッ ”という電子音が鳴ります。



知 識

- メーターの明るさ調節と連動していますので、ヘッドアップディスプレイの明るさ調節を行うとメーターの明るさも同時に調節されます。
- 明るさの最大値を変えることができます。

  ナイトビジョンの カスタマイズ機能 →18ページ

ナイトビジョンのブザーについて

次のようなときはブザーを鳴らしメッセージを表示して、運転者にシステムの状態を知らせます。

単音１回(ポッ)

ヘッドアップディスプレイにメッセージが表示されます。

- 外気温が高く歩行者が放射する遠赤外線の検出が困難になり、歩行者検知機能を停止したとき。
- 遠赤外線カメラに著しい汚れがあり、歩行者検知機能を停止したとき。
- 車外が明るくなり、ヘッドアップディスプレイが自動で格納するとき。
- 遠赤外線カメラが高温になり、ヘッドアップディスプレイに遠赤外線カメラで撮影した映像を映し出すのを停止したとき。

単音１回(ポーン)

マルチインフォメーションディスプレイにメッセージが表示されます。

- 車外が明るいときにNIGHT VISIONメインスイッチを“ ON ”にしたとき。
- システムが故障したとき。
- 車外が暗くなり、自動でナイトビジョンが“ ON ”になったとき。
  (カスタマイズ機能でナイトビジョン起動設定を“ AUTO ”に設定しているとき)

単音２回(ピピッ)

ヘッドアップディスプレイ上に強調枠表示がされます。

- 進路上の歩行者を検知したとき
- 横断歩行者を検知したとき

知 識

- ブザーの音量を変えることができます。
  カスタマイズ機能
  →LEGEND取扱説明書

ナイトビジョンのカスタマイズ機能

マルチインフォメーションディスプレイを使って、ヘッドアップディスプレイの明るさの最大値や、システムの起動設定をお好みにより変更することができます。

カスタマイズグループ	カスタマイズメニュー	選択できる設定内容	工場出荷時の設定
ナイトビジョン設定	ナイトビジョン イルミコントロール	100% 80% 60% 40%	100%
	ナイトビジョン起動設定	AUTO MANUAL	MANUAL

ナイトビジョンイルミコントロール

100%・・・・・・・・・・・ヘッドアップディスプレイの明るさを最大(100%)で表示します。

⋮

40%・・・・・・・・・・・・ヘッドアップディスプレイの明るさを40%に減光して表示します。

ナイトビジョン起動設定

AUTO・・・・・・・・・・車外の明るさによって、自動的にナイトビジョンを“ ON ”または“ OFF ”にします。

MANUAL・・・・・・・NIGHT VISIONメインスイッチを押して手動でナイトビジョンを“ ON ”または“ OFF ”にします。

知 識

- ナイトビジョン起動設定を“ AUTO ”に設定しているときに、NIGHT VISIONメインスイッチを押すと、手動でナイトビジョンを“ ON ”または“ OFF ”にすることができます。エンジンスイッチノブを“ 0 ”にすると“ AUTO ”の設定に戻ります。
- カスタマイズした設定を工場出荷時の設定に戻すことができます。

カスタマイズ機能　→LEGEND取扱説明書

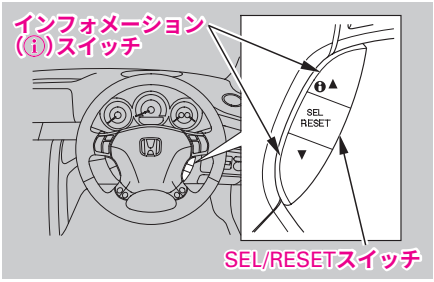
●カスタマイズのしかた

カスタマイズ操作は、エンジンスイッチノブが“ II ”で、セレクトレバーがⓅのときに行うことができます。
例として“ ナイトビジョン起動設定 ”を“ AUTO ”に設定する方法を説明します。

知 識

- カスタマイズ操作の途中でエンジンスイッチノブを“ I ”または“ 0 ”にしたり、セレクトレバーをⓅ以外にしたときは、通常画面に戻ります。
  このとき、変更途中の設定は、変更されず元の設定のままになります。

①インフォメーション(ⓘ)スイッチを約３秒以上押すと、マルチインフォメーションディスプレイが“ カスタマイズエントリー ”画面に切り換わります。

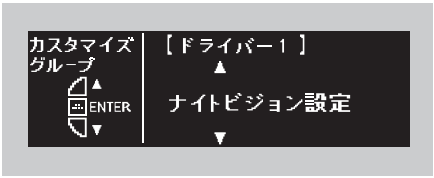


知 識

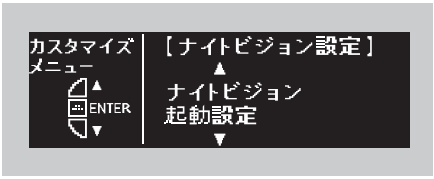
- インフォメーション(ⓘ)スイッチを押すごとに、画面上の項目の選択ができ、SEL/RESETスイッチを押して決定します。

②“ カスタマイズ設定 ”を選択し、決定すると“ カスタマイズグループ ”画面に切り換わります。

③“ ナイトビジョン設定 ”を選択し、決定すると、“ カスタマイズメニュー ”画面に切り換わります。



④“ ナイトビジョン起動設定 ”を選択し、決定すると、“ カスタマイズ ”画面に切り換わります。



⑤“ AUTO ”を選択し、決定します。

知 識

●“ 戻る ”を選択すると、設定されずに１つ前の画面に戻ります。

⑥“ AUTOに設定しました ”が約２秒間表示された後、“ カスタマイズエントリー ”画面に戻ります。

⑦“ カスタマイズエントリー ”画面で“ 戻る ”を選択し、決定すると通常画面表示に戻ります。

知 識

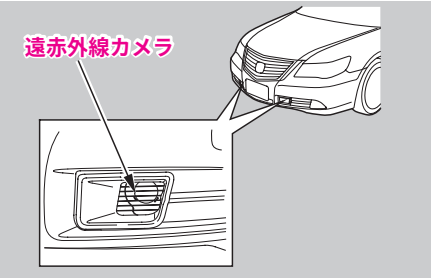
●次のいずれかの操作でも、通常画面に戻ることができます。
- エンジンスイッチノブを“ Ⅰ ”または“ 0 ”にする。
- セレクトレバーをP以外にする。

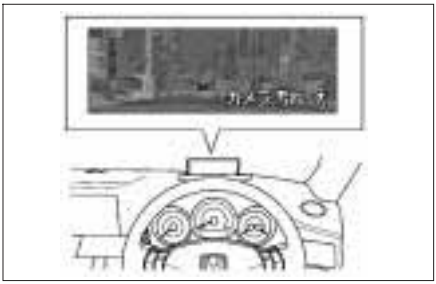
ナイトビジョンの手入れについて

●遠赤外線カメラ

遠赤外線カメラは、フロントバンパーの奥、左右２ヶ所に取り付けられています。遠赤外線カメラが汚れていると、歩行者が放射する遠赤外線の検出が困難になり、歩行者検知機能の性能が低下することがあります。

また、遠赤外線カメラが著しく汚れたときは、システムが汚れを検知し、歩行者検知機能が自動で解除され、ヘッドアップディスプレイに“ カメラ汚れ ”が表示されます。このときブザー（ポッ）も同時に鳴ります。遠赤外線カメラが汚れているときはナイトビジョンを“ OFF ”にした後、水をかけるなどして左右の遠赤外線カメラの汚れを落としてください。





知 識

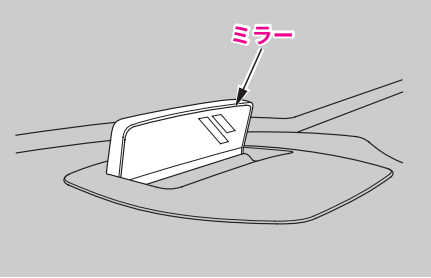
- 遠赤外線カメラにはヒーターが取り付けられており、ナイトビジョンが作動中に外気温が低い場合や、雨や雪のときには自動的に“ ON ”になりカメラ前面の保護ガラスが暖められます。保護ガラスは熱くなっていることがありますので、取り扱いには気をつけてください。

知 識

- システムを正しく作動させるために、必ず次のことをお守りください。
  - 遠赤外線カメラの汚れを落とすときは、水や中性洗剤などで洗い流してください。カメラを損傷する原因となりますので、ベンジン、シンナー類およびクレンザーなどの磨き粉類は使わないでください。
  - 遠赤外線カメラの取り外し、分解などはしないでください。
  - 遠赤外線カメラ本体やその周辺部に強い衝撃や力を加えないでください。万一、衝撃が加わった場合や保護ガラスが破損した場合は、ナイトビジョンの使用をやめてHonda販売店にご相談ください。
  - 遠赤外線カメラ周辺の修理を行う際は、Honda販売店にご相談ください。
  - サスペンションの改造はしないでください。車高やサスペンションの硬さが変わると、システムが正常に作動しないおそれがあります。（Honda純正品を除く）

●ヘッドアップディスプレイ

ヘッドアップディスプレイの映像表示部はミラーを使用しています。
ミラーが汚れていると、映像が見えにくくなります。
この場合は、ミラーの汚れをやわらかい布などできれいに拭き取ってください。



知 識

●システムを正しく作動させるために、必ず次のことをお守りください。
- ヘッドアップディスプレイの上に物を置かないようにしてください。
- ヘッドアップディスプレイ開口部に物を落としたり、飲み物をこぼさないようにしてください。
- ヘッドアップディスプレイ内部に物を落としたときは、速やかに取り除いてください。
- ヘッドアップディスプレイのミラーは常にきれいな状態にしてください。
- ミラーの汚れがひどいときは、水や中性洗剤などで汚れを拭き取ってください。ミラーを損傷する原因となりますので、ベンジン、シンナー類およびクレンザーなどの磨き粉類は使わないでください。
- ミラーを強引に押さえつけたり、強い衝撃や力を加えないでください。

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず、Honda販売店にお気軽にご相談ください。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社　お客様相談センター

フリーダイヤル　0120-112010（イイフレアイオ）

受付時間　9：00～12：00　13：00～17：00
〒351-0188　埼玉県和光市本町８－１

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

①車検証記載事項
　車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日
②車種名、タイプ名、走行距離
③ご購入年月日
④販売店名

このインテリジェント・ナイトビジョンシステムには、検査や調整、修理の為に特別な器具を必要とする、高度な技術が含まれています。このシステムへのサービスの提供は、Honda販売店のみとなっております。
遠赤外線カメラは米国で製造され、米国の輸出管理法および輸出管理規制の対象となっていますので、カメラの交換修理の場合には、元のカメラをお渡し出来ません。また、カメラが壊れた場合の交換修理目的以外のカメラ単体の販売はおこなっておりません。
不要になったカメラはHondaを通して製造元に返却いたしますので、お車を廃車にするときは、Honda販売店にご連絡ください。

HONDA

The Power of Dreams

万一、異常や故障などの不具合が生じた場合は、
Honda 販売店で点検整備を受けてください。
各所在地、電話番号については、別冊の「サービス網一覧」
をご覧ください。

30SJAH10
00X30-SJA-H100

Ⓞ (HC) 200.2008.08.9
© 2008 本田技研工業株式会社